

、
朱点が多いあまごはなぜか華やかです



遠山郷水溪
沢あまご



遠山郷水溪
岩魚と鯀

やまと岩魚、それとも外来岩魚
この様な岩魚が増えています。

遠山川の水の豊かさがあまごに現れています。



遠山郷水溪
本流あまご

今風の銀色の鱗の混じるあまご、これからは
このようなあまごが増えていくのかも。



遠山郷水溪
本流あまご



聞いてはいたけど、この様な赤点の多いあまごは別の種の魚と思うほど驚きです。



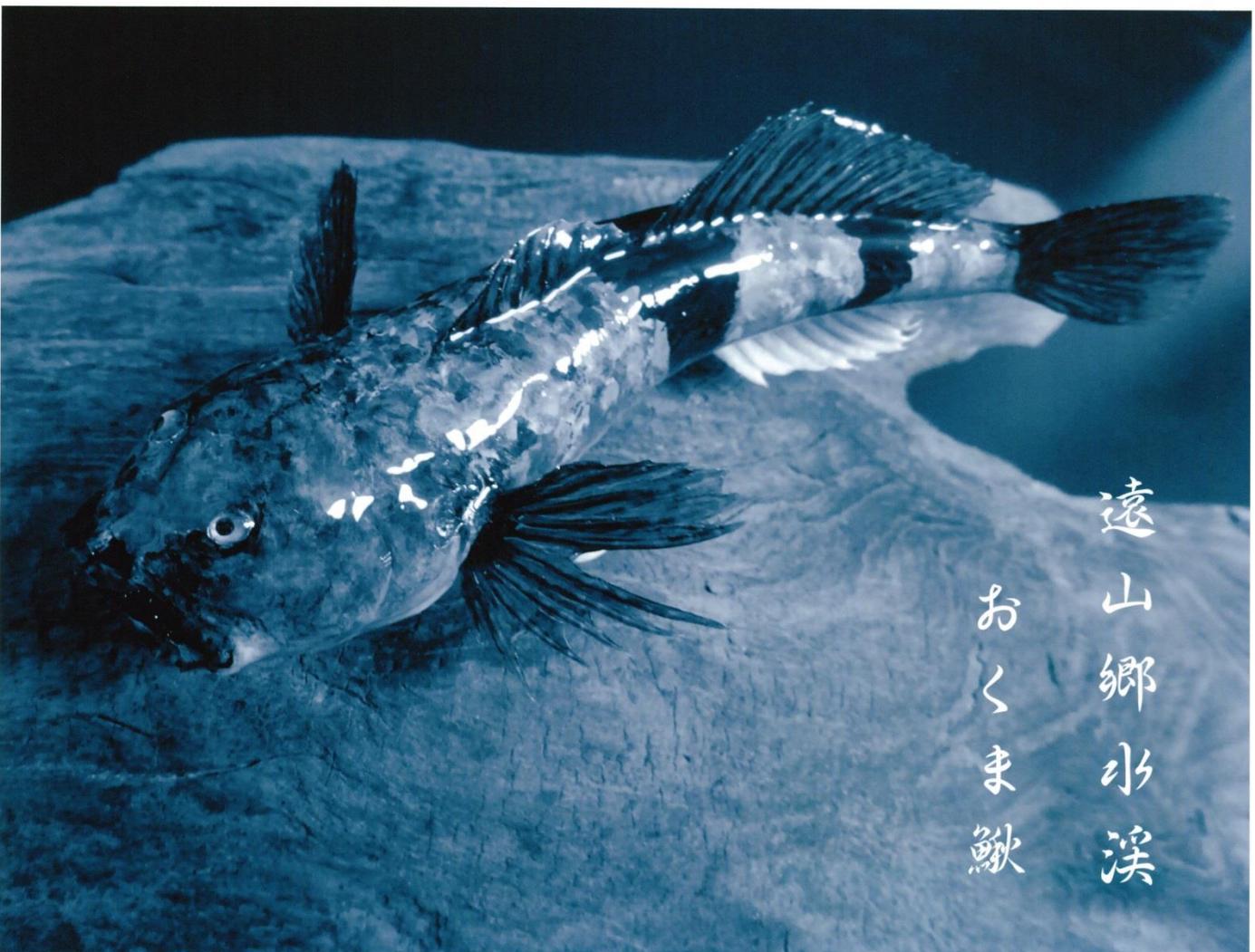
遠山郷水溪
沢あまご

沢の奥深い、
滝つぼの主にふさわしい姿の
雄あまご。



遠山郷水溪
居付きあまご

鱗が細かく斑紋がはっきりしているあまごは、昔居たあまごの
特徴を残し、放流とされたあまごとは、ひとあじ違います。



遠山郷小溪

おくま鯀

地方によって、呼び方はさまざまですが、体が一段と大きく
体色が黒味がかった、雄のかじかを、言います。
なかなか今では見ることは少なくなりました。
川の環境が変わったのも、一つの原因かもしれません。

雌あまごの、尻ひれは、雄あまごと違い、とても大きく先の
白色がとても美しい。



遠山郷水溪
沢あまご

遠山郷水溪
沢あまご



模様と色彩の出方も様々、あまごの魅力はつきません。

鮭にも劣らぬ、鋭い口元、ただただ驚き。

